

4. 受験や大学生活っていくらかかるの？

意外とかかる受験費用

共通テストの受験料は1万8,000円（3教科以上受験の場合／2教科以下は1万2,000円）です。大学の受験料は、国公立大学の2次試験はほとんどの大学で1万7,000円、私立大学の一般方式は約3万5,000円となっています。たとえば、国公立大学2校（前・後期）と私立大学2校を受験すると、受験料だけで約12万円が必要となります。さらに遠方の大学を受験する場合には、交通費や宿泊費も必要になってきます。

このように受験費用は短期間に結構な出費となるのです。

大学入学後にかかる費用

入学決定後に大学へ支払う費用は、いくつかの種類に分かれています。入学時に支払う「入学金」、年間の「授業料」のほか、「施設設備費」「実験実習費」といった施設使用や実験・実習に伴う費用があります。このほか、「後援会費」「学会費」「保険料」などの名目で任意に徴収されるものもあります。

国立大学でかかる費用

	授業料	入学金	合計
昼間部	535,800円	282,000円	817,800円
夜間部	267,900円	141,000円	408,900円

※ 上記は文部科学省令で定める「標準額」

※ このほか大学により設備費・実習費・保険料等が必要な場合がある

私立大学でかかる費用

		授業料	入学料	施設設備費	実験実習費	その他	合計
文科系	文・教育	821,813 円	225,770 円	155,794 円	11,103 円	89,774 円	1,304,254 円
	神・仏教	770,742 円	221,067 円	154,743 円	2,134 円	58,027 円	1,206,712 円
	社会福祉	782,154 円	216,339 円	170,198 円	7,206 円	77,160 円	1,253,057 円
	法・商・経	812,758 円	226,215 円	141,447 円	6,461 円	64,726 円	1,251,607 円
	平均	815,069 円	225,651 円	148,272 円	8,319 円	75,126 円	1,272,437 円
理科系	理・工	1,111,240 円	238,432 円	154,990 円	57,433 円	65,279 円	1,627,375 円
	薬	1,427,708 円	334,717 円	311,125 円	30,766 円	74,125 円	2,178,441 円
	農・獣医	1,008,511 円	251,393 円	208,826 円	115,766 円	34,206 円	1,618,701 円
	平均	1,136,074 円	251,029 円	179,159 円	61,004 円	62,758 円	1,690,024 円
医歯系	医	2,670,071 円	1,340,379 円	1,097,202 円	311,091 円	1,629,439 円	7,048,182 円
	歯	3,267,136 円	599,454 円	631,960 円	604 円	986,055 円	5,485,210 円
	平均	2,882,894 円	1,076,278 円	931,367 円	200,419 円	1,400,106 円	6,491,064 円
その他	家政	828,378 円	240,706 円	186,041 円	46,776 円	107,771 円	1,409,673 円
	芸術	1,130,319 円	242,414 円	273,410 円	40,273 円	104,576 円	1,790,991 円
	体育	839,357 円	250,277 円	210,443 円	43,708 円	97,503 円	1,441,287 円
	保健	993,583 円	266,006 円	246,452 円	114,532 円	83,167 円	1,703,740 円
	平均	969,074 円	254,836 円	235,702 円	78,917 円	93,619 円	1,632,148 円
全平均	930,943 円	245,951 円	180,186 円	34,462 円	91,423 円	1,482,964 円	

※ 上記は 2021 年度私立大学初学年度学生納入金平均額、文部科学省資料より

※ 金額は昼間部 1 人当たりの額。一円未満を四捨五入しているため、合計金額が一致しない場合がある

※ 医学部看護学科は「医」区分に含まず、「保健」区分に含める

表をみても分かるように、大学入学後にかかる費用は、国公立大学と私立大学で大きな差があります。国立大学では法人化後、文部科学省が定める「標準額」に沿って、決められた上限を超えない範囲で各

大学が独自に入学金・授業料を決めることができるようになりました。近年、千葉大学、東京医科歯科大学、東京芸術大学、東京工業大学、一橋大学が教育体制の充実などの目的で授業料を値上げしました。今後も、国立大学で授業料の値上げが広がる可能性があります。現時点では多くの国立大学では文部科学省の定める「標準額」となっています。

公立大学の授業料も国立大学の「標準額」に沿った大学が多くなっています。特徴があるのは入学金で、大学が設置されている都道府県内（または市内）出身者は割安となるように設定されている大学がほとんどです。

なお、国公立大学の場合、入学金・授業料にほとんど差はありませんが、その他の「施設設備費」「実験実習費」などを含めた諸会費の徴収の有無については差があります。

私立大学の初年度納付金の平均額は150万円弱となっています。ただし、私立大学の場合は「神・仏教」学系の約120万円から「医」学系の約700万円まで、学部系統によって金額にかなり差があります。実験や実習が比較的少なく、施設・設備費がかからない文系学部は安く、医学部や芸術系学部など高額な設備が必要な学部系統ほど学費やその他諸費は高くなっています。

なお、学費の決定に際し、消費者物価指数に応じて額を変動させる「スライド制」を採っている大学も多く、こうした大学では、在学中に授業料が変動する可能性があります。

大学生活にかかる費用

1ヶ月の生活費

項目		自宅生	自宅外生
収入	仕送り・お小遣い	10,500 円	68,900 円
	奨学金	5,300 円	16,900 円
	アルバイト	40,200 円	38,200 円
	定職・その他	100 円	1,600 円
	収入合計	56,100 円	125,600 円
支出	食費・外食費	12,300 円	26,200 円
	住居費(家賃・水道光熱費)	200 円	55,600 円
	交通費	4,600 円	3,300 円
	娯楽費(嗜好品代・レジャー・交際費など)	10,500 円	8,400 円
	書籍費	2,000 円	2,900 円
	勉学費	1,100 円	1,300 円
	日常費(生活用品代・衣料品代など)	4,000 円	5,400 円
	通信費(携帯電話・インターネット通信費含む)	1,000 円	3,200 円
	その他(貯蓄・繰越を含む)	12,200 円	12,800 円
支出合計	47,900 円	119,100 円	

※ 2022 年度 Kei-Net 特派員アンケートより

※ 金額は平均値で、10 円単位で四捨五入

表は、大学生の1ヶ月の生活費をまとめたものです。自宅外生（一人暮らし）の仕送り額は月々約6万9千円、また支出は月々約12万円となっています。

以前減少傾向にあった仕送り額は近年下げ止まりとなっていますが、多くの人が奨学金やアルバイトなどで収入を補っています。

奨学金を活用しよう

日本学生支援機構

日本学生支援機構の奨学金には原則返還の必要がない「給付奨学金」と卒業後に返還の必要がある「貸与奨学金」の2種類があります。給付奨学金は2020年から制度が新しくなり、支給対象者が広がりました。また、支給対象者は制度の対象となっている大学等に申し込むことで、授業料等の免除・減免も同時に受けることができます。給付奨学金の対象者は学力基準・家計基準で選考されるほか、国または自治体等から給付奨学金の対象となることの確認を受けた学校に正規の学籍で在籍することが条件となります。なお、国公立大学ではすべての学校が、私立大学では9割以上の大学が対象となっています。自分の志望校が対象校であるかは、**日本学生支援機構のHP、奨学金の制度（給付型）のコーナー**から確認できます。

その他の奨学金

都道府県や市町村など地方自治体で多くの奨学金制度が実施されています。ただし、対象はその奨学金団体所在地に居住する者、またはその子弟に限られることがほとんどです。募集人数や支給金額、「給付制」（返済義務がない）か「貸与制」（返済しなければならない）かは、各団体によってさまざまで、日本学生支援機構など他の奨学金との併用が認められないケースもあります。申し込みも大学が窓口になるものや教育委員会などに直接申し込むものなどがあります。希望する場合は、なるべく早い時期に在住地区の教育委員会等に問い合わせ、確認しておくようにしましょう。

個々の大学でも、独自の奨学金制度（給費・特待生制度）を持つ場合が多くあります。募集時期、選考基準、給付・貸与などは各校さまざまですが、成績優秀、品行方正といったことを条件としているところが一般的です。採用が入学前のもの、入学後のものと両方あります。入学前採用のものは大きく3つに分けられます。

- ①入試の前に申請し、入学後の給付が入試前に内定
- ②入試（一般選抜等）の成績優秀者を特待生として採用
- ③通常の入試とは別枠で募集する「特待生入試」の実施

特に①の「予約採用型奨学金」制度は、近年設置する大学が増えています。これは入試の前に奨学金を希望する受験生を募集し、あらかじめ奨学金の採用候補者とする制度です。採用候補者は入試で合格して入学手続きをすることで、正式に奨学金支給の対象者となります。この制度を利用すれば、受験生側も事前に奨学金採用の可否がわかり、安心して受験することができます。

民間育英団体の奨学金

企業や個人の設置する奨学金で、応募基準・条件などは制度ごとに異なります。支給方法や支給金額もさまざまです。募集窓口は大学となっていることが多いので、自分の志望校で受けられるか確認しておきましょう。

新聞奨学金制度

各新聞社が設立した奨学会が運営する奨学金制度です。学生が新聞配達業務に従事することで、新聞社が学費などを奨学金として支給または貸与します。奨学金とは別に給与や賞与が支払われ、住居も無料で提供されるのが一般的です。細かな条件や業務内容は新聞社によって異なります。